

(バイオ・循環型・グリーン経済) から生まれる幅広いビジネスチャンス

Abundant Business Opportunities Derived by
the BCG (Bio-Circular-Green) Economy

オーラタイ ピッタヤタナークン (通称: 飯嶋 ぽお)
Ms. Oratai Pitayatanakul

一等書記官 (経済・投資)/副所長
First Secretary (Economic and Investment)/Assistant Director

タイ王国大使館 (経済・投資事務所) / タイ投資委員会 (BOI) 東京事務所
Royal Thai Embassy (Office of Economic and Investment Affairs),
/ Thailand Board of Investment (BOI), Tokyo Office



講演題目

AGENDA

01 タイの概要

02 BOIの紹介

03 投資状況・
BCG産業における投資機会

04 BOIのサービス



タイと言えば



タイ ときいて思い浮かぶもののランキング

- 1 象
- 2 バンコク
- 3 トムヤムクン
- 4 仏教
- 5 プーケット島
- 6 ムエタイ
- 7 タイカレー
- 8 タイマッサージ
- 9 水上マーケット
- 10 屋台

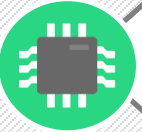


タイの産業と言えは

5の**既存**主要産業



自動車および同部品



電気・電子製品



石油化学および化学品



農産品・食品加工



観光

タイの発展をめざす5の**新**産業



電気自動車 (EV)



スマートエレクトロニクス



医療・ウェルネスを含む

BCG (バイオ・循環型・グリーン)

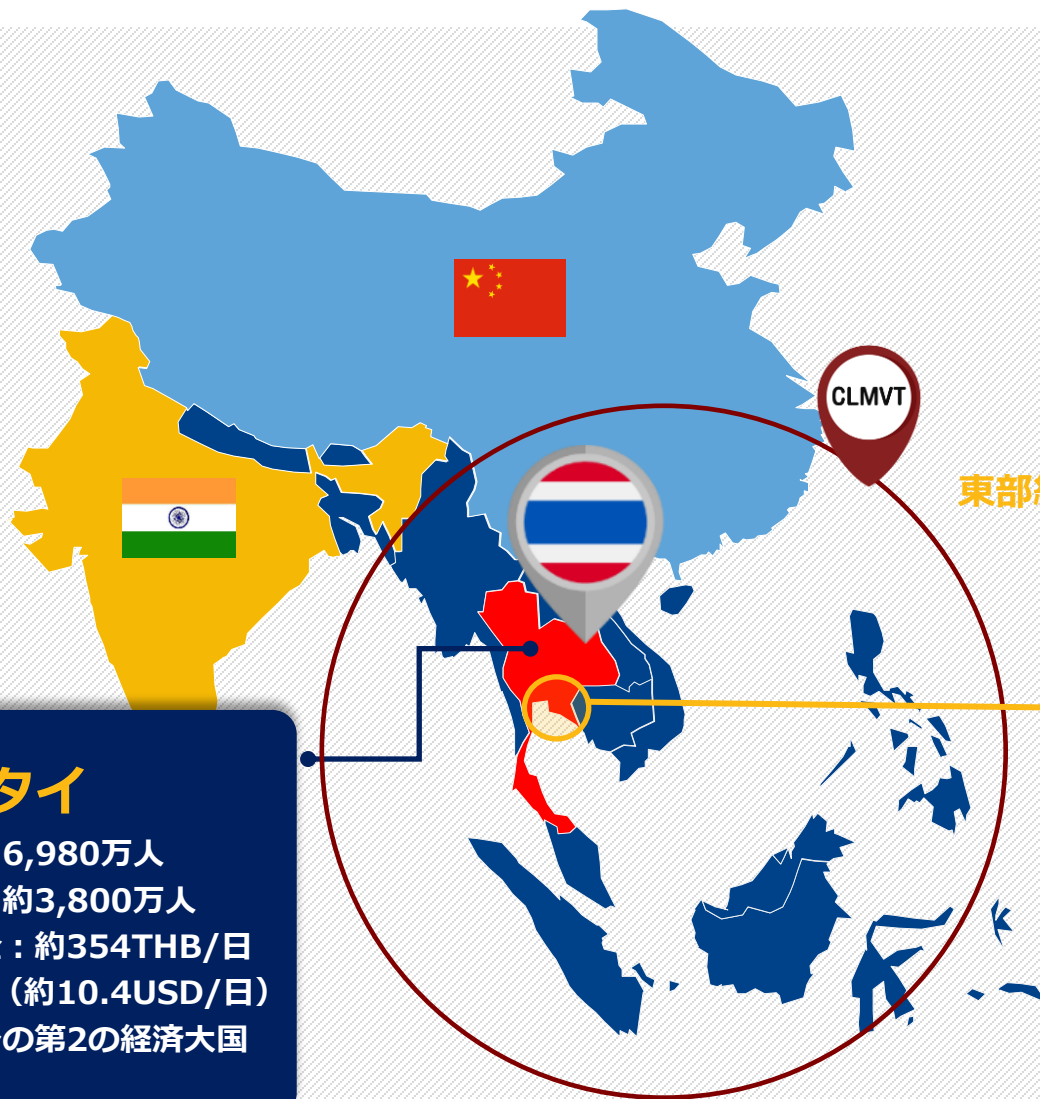


サービス・クリエイティブ産業



デジタル産業

タイはアセアンの中心

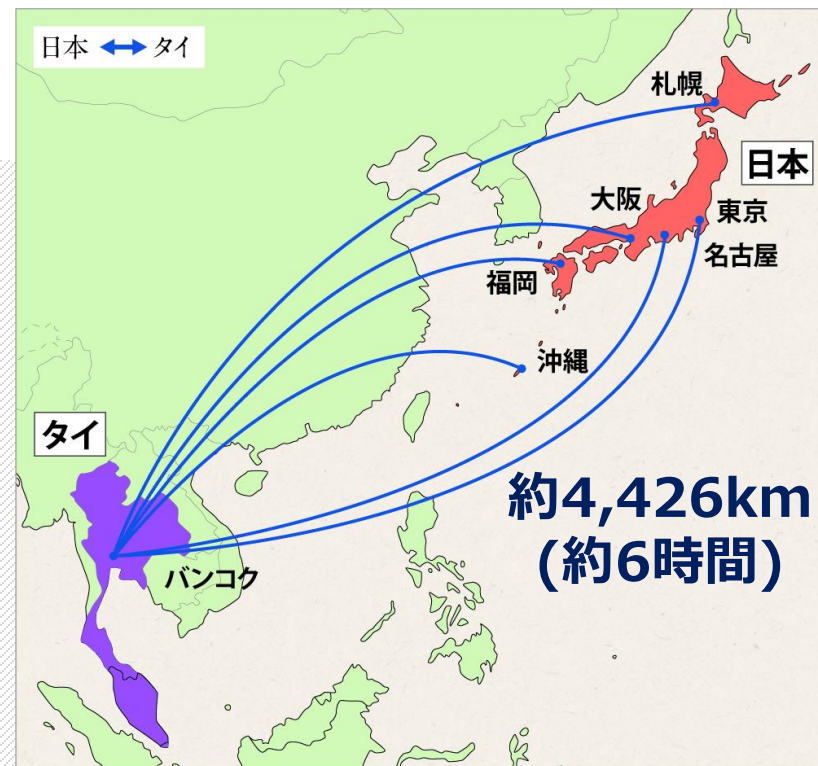


東部経済回路 (EEC) の3県

1. チャチュンサオ
Chachoengsao
2. チョンブリー
Chonburi
3. ラヨン
Rayong

タイ

- ✓ 人口 : 約6,980万人
- ✓ 労働力 : 約3,800万人
- ✓ 最低賃金 : 約354THB/日
(約10.4USD/日)
- ✓ アセアンの第2の経済大国



中国とインドに近い

物価が安い

20% 法人所得税レート

14の自由貿易協定 (FTA) の発効

整備されたインフラ・工業団地

講演題目

AGENDA

01 タイの概要

02 BOIの紹介

03 投資状況・
BCG産業における投資機会

04 BOIのサービス

BOIの紹介



BOI (タイ投資委員会) は首相府傘下の投資促進を担当する政府機関

※ BOI海外事務所は大使館傘下

新しい経済へ向けたBOIの役割

インテグレーター (Integrator)

- 税制上、財政上、その他税制以外の恩典から構成される政府の支援ツールを包括的なパッケージで提供
- 投資および事業を行うことに対し、包括的な情報やアドバイスを提供

プロモーター (Promoter)

- 世界の状況変化に対応するとともに、国の開発戦略に合致する民間投資を推進、促進
- 税制上の恩典・税制以外の恩典を付与

コネクター (Connector)

- ビジネスチャンスの拡大を目的とし、大小の事業者・タイ内資企業と外国企業・異業種・異地域を結ぶ
- 海外のビジネス関連機関や政府・民間機関との調整

ファシリテーター (Facilitator)

- 投資エコシステムの醸成、円滑な投資の実現と問題や障害を取り除く上で、各機関と調整
- 投資家へのビジネス支援サービスを提供

BOIのインセンティブ

タイでビジネスを始める第一歩 = 会社の設立

※ 担当部署：商務省事業開発局 (DBD)

タイ国籍

(外国人持ち株比率 < 50%)

外国籍

(外国人持ち株比率 \geq 50%)

外国人事業法(FBA)に基づく 外国人事業許可

タイ人だけに認められる事業活動

例：テレビ放送、農業、畜産、漁業、
木材・タイ薬草加工、土地売買など

内閣の承認により、

商務大臣が許可した場合は外国人も事業活動可能

例：国家の安全、芸術伝統、民芸品、資源、環境
に影響を与える事業

外国人事業委員会の承認により、商務省事業開発

局長が許可した場合は外国人も事業活動可能

例：会計、法律、エンジニアリング、建築、
小売・卸売、食品販売などのタイ人が外国人と
競争する準備が整っていないビジネス

More Info



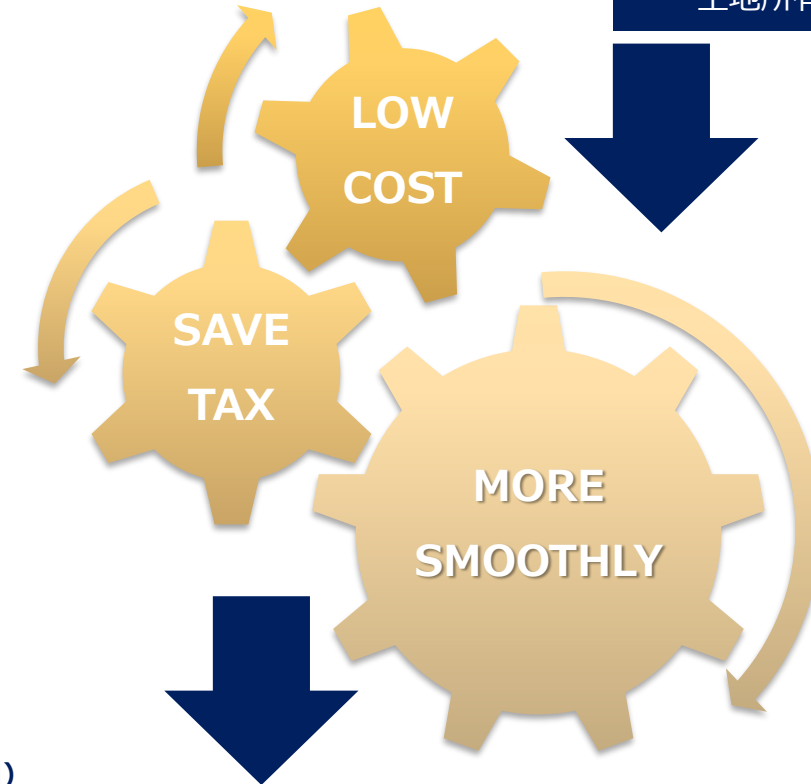
Webinar 15th June 2023

BOIの税制特典の例：

法人所得税の免除
機械・原材料の輸入税の免除

BOIの税制以外の特典の例：

ビザ・ワークパミット
土地所有権



ビジネスの拡大

人材育成

新製品の開発

- **一般**の場合（約60営業日）
外国人事業ライセンス
Foreign Business License (FBL)
- **BOI**を取得する場合（約30営業日）
外国人事業証明書
Foreign Business Certificate (FBC)

※ **製造業**などリストにない事業は外国人が過半数あるいは100%出資可能で、**許可取得不要**

現在の9の投資奨励措置

2023年01月03日より発効



No.	区分	概要
1	ターゲット産業への投資奨励措置	<ul style="list-style-type: none"> 新たな10の奨励産業を選定 新しい奨励業種として①電気自動車(EV)、②新エネ、③未来食品、④航空宇宙を追加 法人所得税の免除期間を10~13年とする「A1+」投資区分を追加
2	競争力向上措置	<ul style="list-style-type: none"> 技術・イノベーション、人材育成、事業者のポテンシャルの開発のための投資・支出について、売上高に比する投資金額に応じた法人税の追加免除期間を付与 高度技能人材の開発を目的とする機関設立のための投資について、法人税免除
3	継続・拡大プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 既存の企業が製造拠点の維持継続や拡大を行う場合の投資を行う場合、当該投資について法人税の追加免除期間を付与
4	移転プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動のタイへの包括的な移転がなされることを推進すべく、既存の製造事業に加え、IBCや研究開発センターを追加で申請する場合、製造事業について法人税の追加免除期間を付与
5	景気回復のための投資奨励措置	<ul style="list-style-type: none"> 大型プロジェクトがさらに新規投資を行う場合、法人税の追加免除期間を付与
6	産業の高度化プログラム (スマート化・サステイナブル化)	<ul style="list-style-type: none"> 既存プロジェクトに追加でスマート化・サステイナブル化を推進するための投資を行う場合、法人税の追加免除期間を付与 事業の高度化を伴うグループBの新しい投資を行う場合、法人税の追加免除期間を付与
7	中小企業向けの投資奨励措置	<ul style="list-style-type: none"> 産業連携へ向けた活動および高度技能人材のマッチング活動の推進
8	地域別奨励措置	<ul style="list-style-type: none"> ターゲット地域や科学技術パークにおける投資について、法人税の追加免除期間を付与
9	社会・地方開発投資プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 協同組合、コミュニティ企業、社会的企業、地方行政機関、政府機関向けのプロジェクト投資について、法人税を免除

Standard Package

1-10類の重点産業

400以上の対象事業

政策 Policy

外資100%の株式保有が可能
100% foreign ownership

現地調達条件なし

No local content requirements

輸出条件なし

No export requirements

外貨送金の制限なし

No restriction on foreign currency

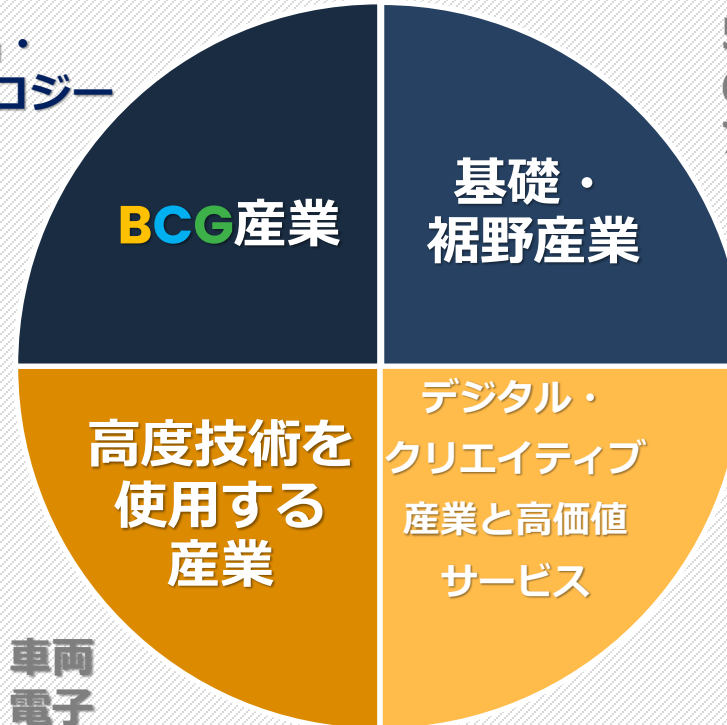
7の奨励対象業種 (1993年より有効)

1. 農業・農産品
2. 鉱業・セラミックス・
基礎金属
3. 軽工業
4. 金属製品・機械・
運輸機器
5. 電気・電子機器
6. 化学・プラスチック・紙
7. サービス・公共事業

新たな10の奨励対象業種

1. 農業・食品・
バイオテクノロジー
2. 医療

5. 金属・素材
6. 化学・石油化学
7. 公共事業



3. 機械・車両
4. 電気・電子

8. デジタル
9. クリエイティブ産業
10. 高価値サービス

BOIのスタンダード恩典

1-10類の重点産業

400以上の対象事業

Standard Package

1

キーとなる要素に基づいて恩典が決められる 例: 技術のレベル、サプライチェーンでの役割

	法人所得税 の免除	機械輸入税 の免除	輸出用製品に使用される 原材料輸入税の免除 研究開発に使用される 原材料輸入税の免除	税制以外 の恩典
A1+ 学術・研究機関と協力し技術移転を伴う、高度技術とイノベーションを使用する上流産業およびターゲット技術の開発事業（バイオテクノロジー・ナノテクノロジー・先端材料技術）	10-13* years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A1 国の長期的な競争力を向上させる重要な研究開発に主眼を置いたナレッジベースの事業	8* years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A2 国の発展に貢献するインフラ事業、タイ国内の投資が少ないか、またはまだ投資が行われておらず、付加価値の創出に高度技術を使用する事業	8 years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A3 既にタイ国内に投資が少数あるものの、国の発展にとって重要な高度技術を使用する事業	5 years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
A4 技術がA1-A3ほど高度でないものの国内原材料の付加価値を高め、サプライチェーンを強化する事業	3 years + 競争力向上措置	✓	✓	✓
B 高度技術を使用しないものの、バリューチェーンにとって重要な裾野産業	- + 競争力向上措置	✓**	✓**	✓

*法人所得税免除の上限額なし ** 事業によって恩典を付与

講演題目

AGENDA

01 タイの概要

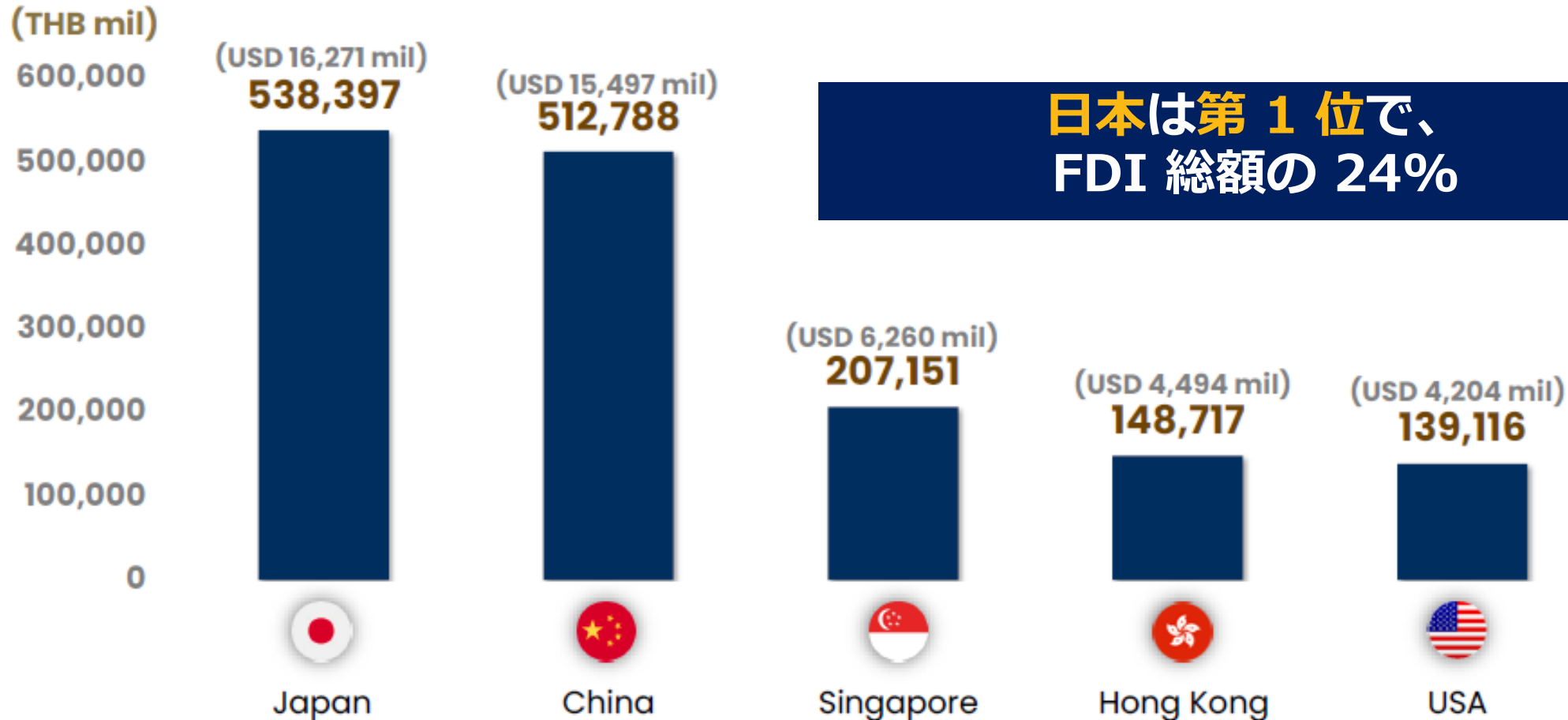
02 BOIの紹介

**03 投資状況・
BCG産業における投資機会**

04 BOIのサービス

2015-2022年の外国からの投資奨励申請

FDI from 2015 – 2022 recorded a total investment value of THB 2,220,255 mil (USD 67,097 mil)



※ 現在の為替レート：1 THB = 約 4 JPY
Exchange rate as of 18 January 2023 (1 USD = 33.09 Baht)

近年の外国からの投資奨励申請の変動

FDI Projects Apply to BOI 2023 (Jan.-Jun.) Comparing to 2021 and 2022

Ranking by Investment

UNIT: MILLION BAHT

2021			
COUNTRY/ECONOMY	No.	Invest.	Ranks
Total FDI	752	317,841	
Japan	171	80,097	1
PRC (China)	108	36,717	2
Singapore	94	29,620	3
U.S.A.	37	29,150	4
Taiwan	36	21,552	5

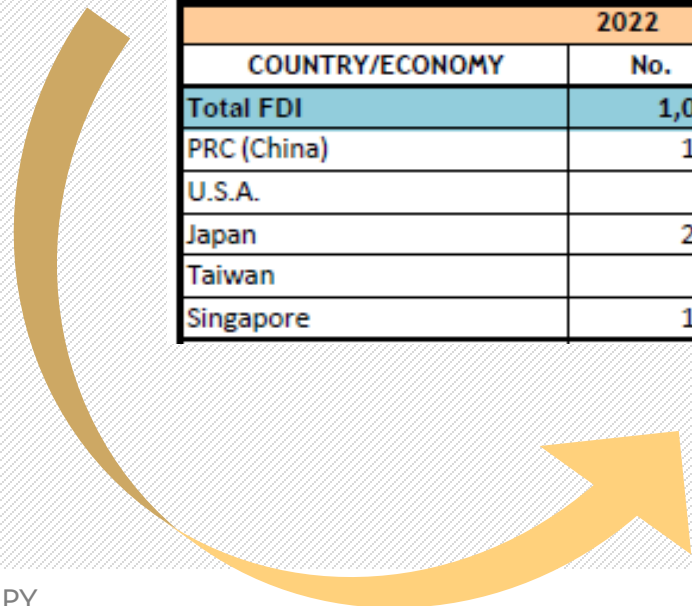
米中貿易摩擦を背景に、
中国企業のタイ投資が急増

UNIT: MILLION BAHT

2022			
COUNTRY/ECONOMY	No.	Invest.	Ranks
Total FDI	1,021	389,774	
PRC (China)	150	74,063	1
U.S.A.	32	50,094	2
Japan	284	49,524	3
Taiwan	62	43,816	4
Singapore	168	42,988	5

UNIT: MILLION BAHT






2023 (Jan.-Jun.)			
COUNTRY/ECONOMY	No.	Invest.	Ranks
Total FDI	507	304,041	
PRC (China)	132	61,526	1
Singapore	73	59,113	2
Japan	98	35,330	3
Republic of Korea	9	32,445	4
U.S.A.	21	23,979	5










※ 現在の為替レート : 1 THB = 約 4 JPY
 ※ Source : BOI, as of July 2023

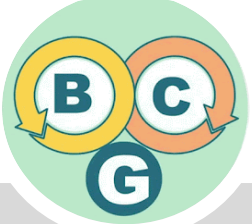
2015-2022年の実績・TOP5投資産業

- 2015-2022年のプロジェクト申請件数は 12,205 件、合計投資額は THB 3.93 兆 (USD 118,943 mil)
- そのうちの THB 1.9 兆 (USD 57,281 mil)、約 48% が 東部経済回廊 (EEC) での投資
そして、THB 2.3 兆 (USD 69,993 mil)、約 59% が 対象産業 への投資
- 電気および水道事業、物流および輸送、工業団地開発、IBC (地域統括本部) など
その他産業は THB 1.6 兆 (USD 48,950 mil)、約 42%

Existing Industries		
	Electronics/Electrical	THB 504,805 mil (USD 15,256 mil)
	Automobile and Parts	THB 479,595 mil (USD 14,494 mil)
	Petrochemicals/Chemicals BCG 事業を含む	THB 460,314 mil (USD 13,911 mil)
	Agriculture and Food BCG 事業	THB 341,726 mil (USD 10,327 mil)
	Tourism	THB 150,519 mil (USD 4,549 mil)

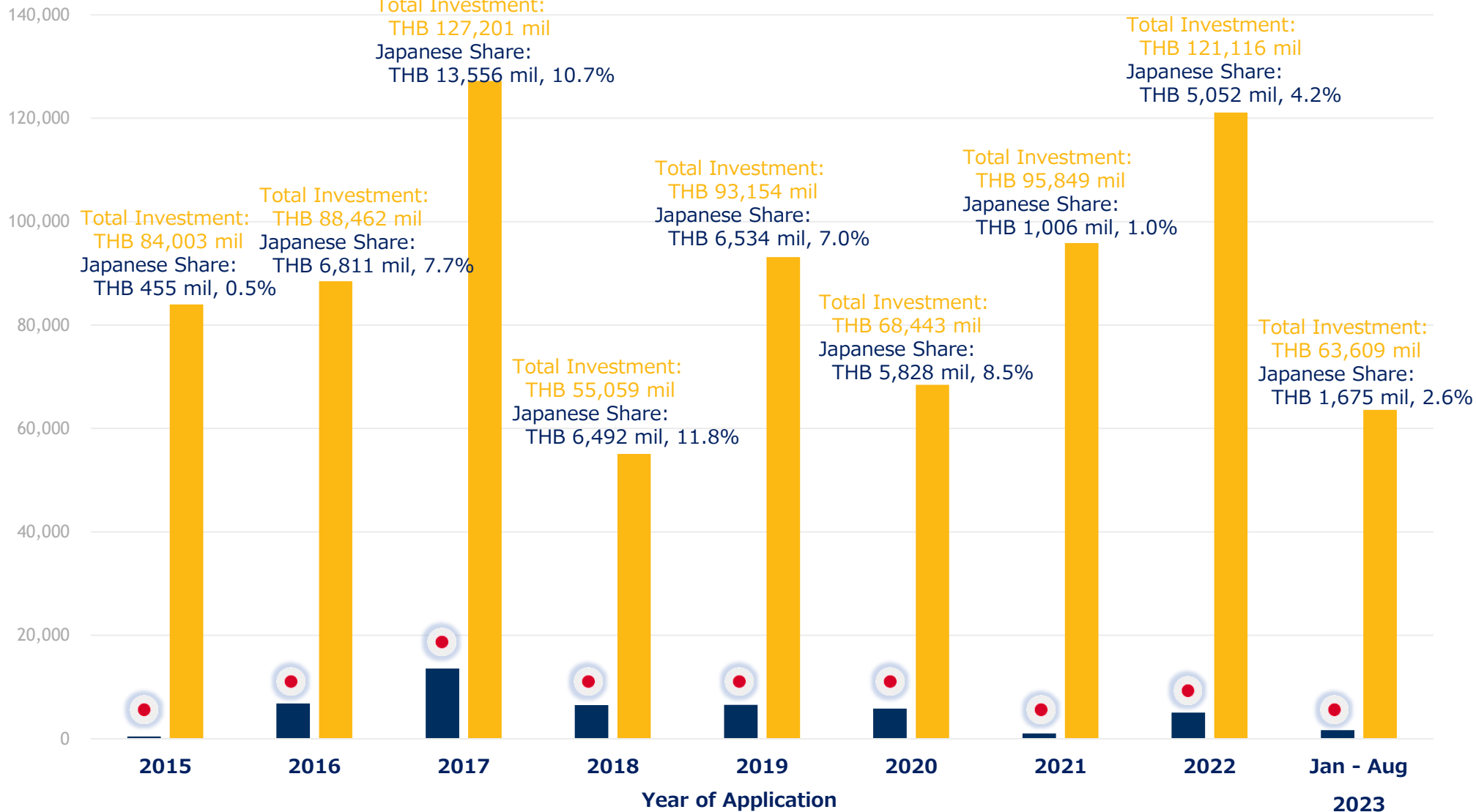
New Industries		
	Medical Industry BCG 事業を含む	THB 144,449 mil (USD 4,365 mil)
	Biotechnology BCG 事業	THB 109,470 mil (USD 3,308 mil)
	Digital Industry	THB 97,937 mil (USD 2,960 mil)
	Aerospace	THB 15,647 mil (USD 473 mil)
	Automation / Robotics	THB 7,719 mil (USD 233 mil)
	Education	THB 2,735 mil (USD 83 mil)
	Defense Industry	THB 1,141 mil (USD 34 mil)

※ 現在の為替レート : 1 THB = 約 4 JPY
Exchange rate as of 18 January 2023 (1 USD = 33.09 Baht)



における総投資申請額は増加傾向

(THB mil)



経済モデル

タイ20カ年
国家戦略

持続可能な
開発目標

タイの目標

2030年までにGHG (温室効果ガス)の排出量を30-40%削減

2050年までにカーボンニュートラルを実現

2065年までに炭素排出をゼロに

BCG分野の日本の投資申請額 (Japanese Share)

BCG分野の総投資申請額 (Total Investment)

※ 現在の為替レート : 1 THB = 約 4 JPY
※ Source : BOI, as of August 2023

BCG産業の会社例



Learn : **STEP 1**

自然界から遺伝情報や素材を収集・分析し、データベース化

Design new genes : **STEP 2**

目的とする特徴や機能性に応じてアミノ酸配列・DNAを設計

Synthesis artificial genes and insert into microbes : **STEP 3**

アミノ酸配列・DNAを合成・微生物に導入

STEP 4 : Produce protein polymers through fermentation

微生物の発酵工程によりタンパク質素材のポリマーを生産

STEP 5 : Refine protein polymers

タンパク質素材のポリマーを精製

STEP 4 - 5

農産物のサトウキビなどを原材料として使用し、微生物の発酵工程により、タイでタンパク質素材のポリマーを生産する高度なバイオプロセスとバイオマテリアル生産技術 (Advanced Bioprocessing and Biomaterial Production Technology) が使用される



STEP 1 - 3

タンパク質の構造、DNA の設計・合成、微生物の選択をする工程で、日本で行う



Synthesize materials : **STEP 6**

抽出・精製したポリマーを繊維、レジン、フィルムなどの多様な素材形態に加工

STEP 6

抽出・精製したポリマーを日本で加工し、衣類、鉄代替素材などの様々な産業に展開する



Project's Details

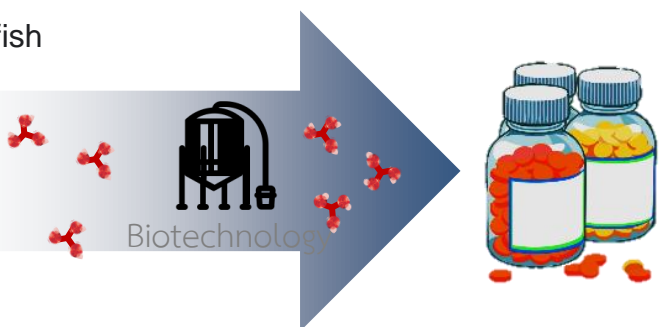
※ 現在の為替レート : 1 THB = 約 4 JPY

- 総投資額 : 約 THB 2,810.80 mil
- 日本のバイオテックのスタートアップ企業によるプロジェクト
- タイで Mahidol 大学とのさらなる共同研究
- BOIの恩典ランク : A1+ (10年間の法人所得税免除 (上限額なし)・機械の輸入税免除・ビザの支援など)



キトサンオリゴ糖
CHITOSAN OLIGOSACCHARIDE
(COS)

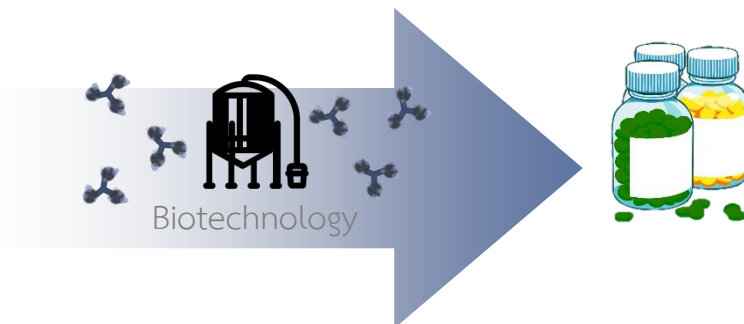
crab shell, shrimp, shellfish



- ❑ COSはD-グルコサミンが数個連なったオリゴ糖で、形状は淡黄色の粉末、特有な甘苦味がある
- ❑ バイオテクノロジーによる製造法で、酵素でキトサンを分解し、COSを生産する
- ❑ 難消化作用、抗菌作用などの新しい機能を持つ食品新素材・有効成分としてサプリメントに使用される

プロバイオティクス
PROBIOTICS

oral bacteria



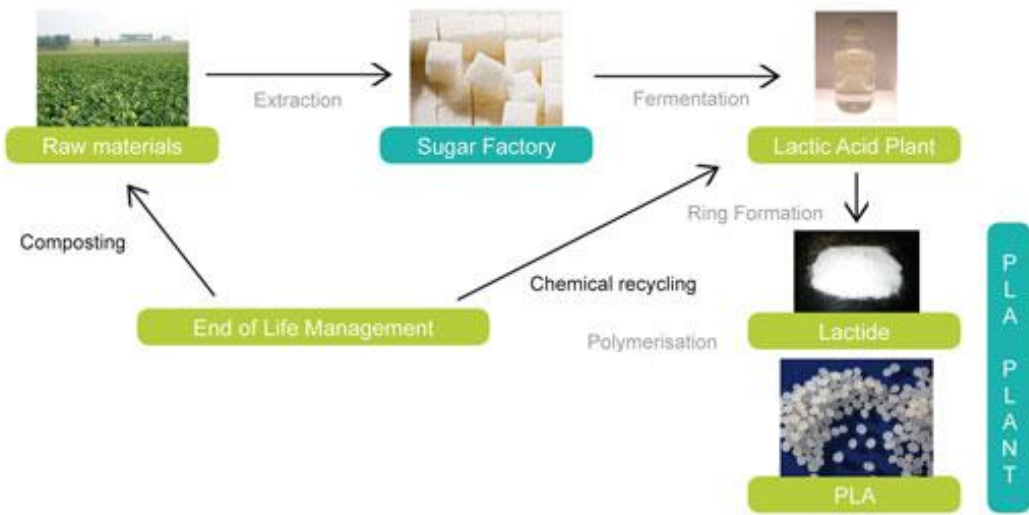
- ❑ 人間の口腔内に存在する乳酸菌の一種、バイオテクノロジーによる発酵、栽培、収穫、そして精製して生産する
- ❑ 口臭、虫歯、歯周病、口内炎などの原因となる有害なバクテリアの増殖を抑制する機能を持つ食品新素材・有効成分としてサプリメントに使用される

Project's Details

※ 現在の為替レート：1 THB = 約 4 JPY

- 総投資額：約 THB 24.06 mil
- タイの有名な製薬企業によるプロジェクト
- Chulalongkorn 大学と Prince of Songkla 大学との共同研究成果を活かし、バイオテクノロジーを用いた工程で生物活性化合物 (Bioactive Compounds) をスケールアップ生産
- BOIの恩典ランク：A1 (8年間の法人所得税免除 (上限額なし)・機械の輸入税免除・ビザの支援など)

植物由来プラスチックのPLA (ポリ乳酸)



- タイで原材料として砂糖を調達し、乳酸、ラクチド、PLAポリマーを生産
- 年間生産能力は約75,000トン

Applications



- Poly-Lactic Acid (PLA, ポリ乳酸)は植物由来プラスチックで、砂糖を発酵させて乳酸を作り、その乳酸を重合することによって樹脂にする
- 石油由来プラスチックに替わるエコな材料で、製品としての役目を終えた後に生分解されて水とCO2に戻る（循環型のプラスチック）
- PLAの融点が比較的低い温度（約170℃）、加熱しても有害物質が発生せず、安全性の高い素材なので、3Dプリンタなどで広く使われる

Project's Details

※ 現在の為替レート：1 THB = 約 4 JPY

- 総投資額：約 THB 19,568 mil
- アメリカの大手企業によるプロジェクト
- 初となる海外工場で、タイの Nakhon Sawan 県にある BIOCOMPLEX に設立
- BOIの恩典ランク：A2（8年間の法人所得税免除・機械の輸入税免除・ビザの支援など）

農薬散布ドローン (SPRAYER DRONE)



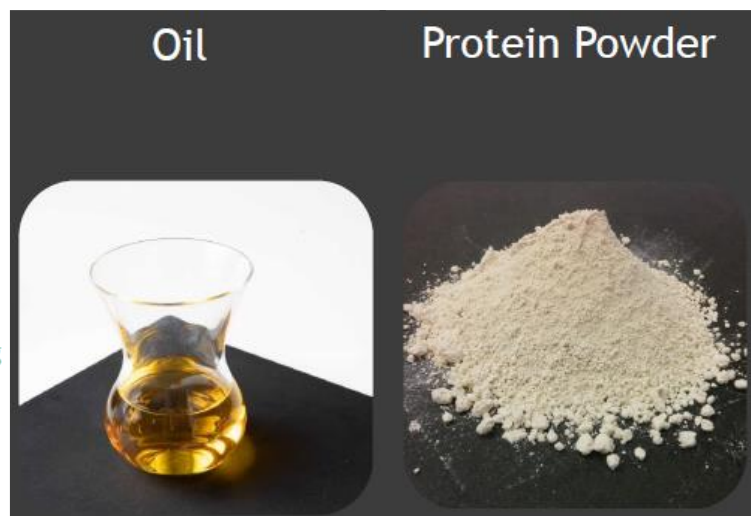
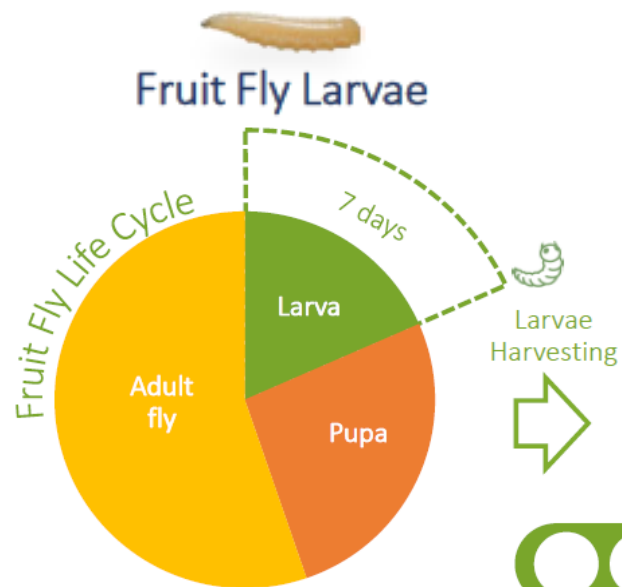
- ❑ ドローンの制御を行うフライトコントローラー (Flight Controller) に用いるソフトウェアとユーザーがタブレット端末で使用するアプリ (Ground Control Application) を開発
- ❑ ドローン運行管理ソフトウェア (Fleet Management Software)を開発し、散布の実績情報をクラウドに記録・管理できるアプリを提供



Project's Details

- 総投資額：約 THB 154.57 mil
- タイの大手企業の子会社によるプロジェクト
- 農薬散布ドローンに使用するソフトウェア開発を行った後、ハードウェアの調達・組み立ては関連会社と協力
- BOIの恩典ランク：A2 (8年間の法人所得税免除・機械の輸入税免除・ビザの支援など)

※ 現在の為替レート：1 THB = 約 4 JPY



- タイの研究機関と共同し、飼育
- 回収したミバエの幼虫を原材料として
オイルとプロテインパウダーに生産

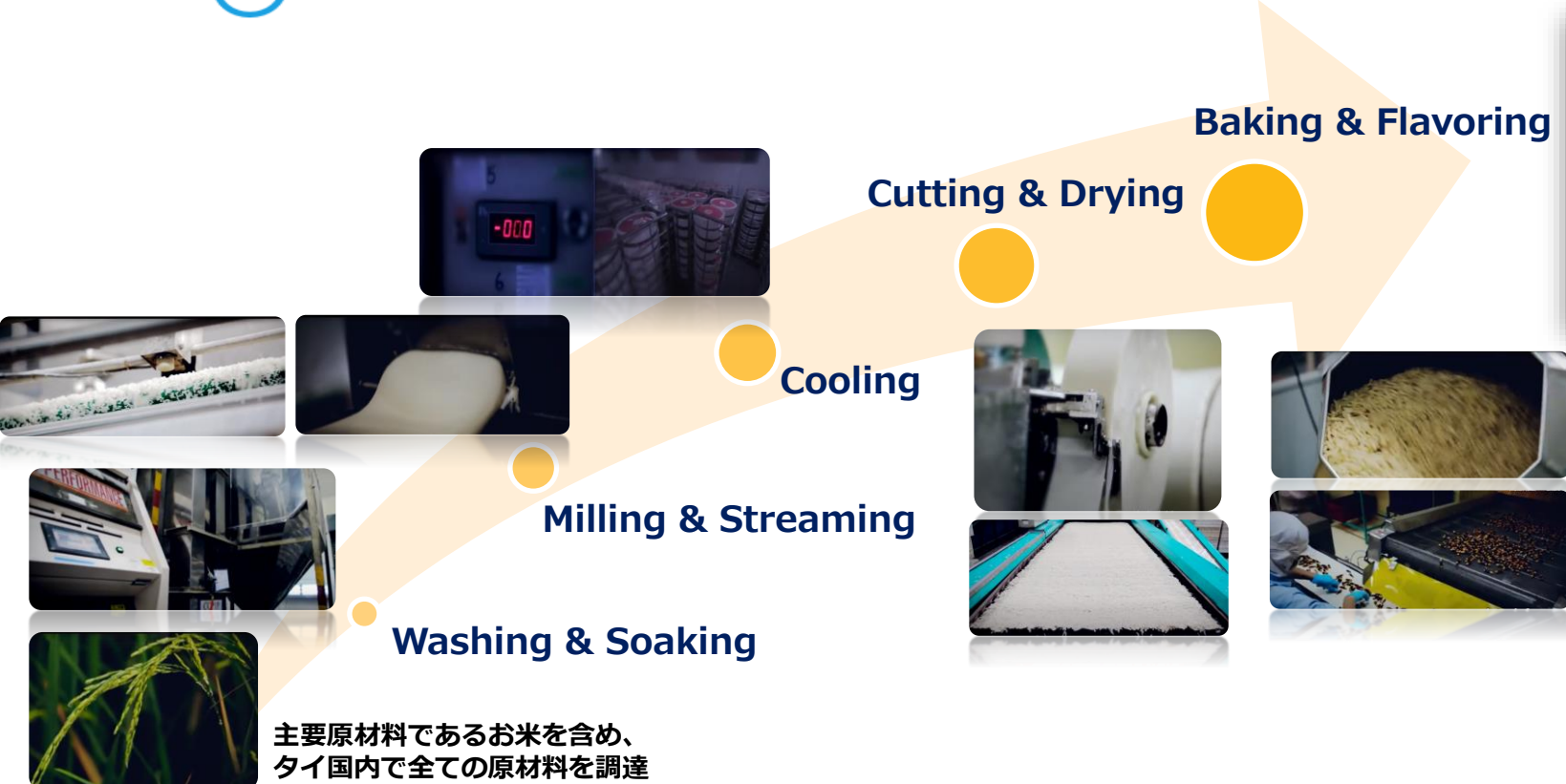


ミバエ (Fruit Fly) はハエ目ミバエ科に属する虫で、果実に卵を産み付け、幼虫が果実を食害するので、農業への影響が大きい害虫

Project's Details

- 総投資額：約 THB 120 mil
- イスラエルのフードテックのスタートアップ企業によるプロジェクト
- タイの大手食品加工企業がイスラエル本社へ出資したのをきっかけに、タイの期待できる市場や、ミバエの幼虫を飼育するのに適切な気候を理由に、タイを選択
- BOIの恩典ランク：A3（5年間の法人所得税免除・機械の輸入税免除・ビザの支援など）

※ 現在の為替レート：1 THB = 約 4 JPY



主要原材料であるお米を含め、
タイ国内で全ての原材料を調達



Project's Details

※ 現在の為替レート：1 THB = 約 4 JPY

- 総投資額：約 THB 3.02 mil
- 日本とタイのJV会社（日本株が約21%）、中小企業によるプロジェクト
- タイの豊富なお米を使用し、せんべい、あらねなどの和菓子・お米加工食品を生産
- BOIの恩典ランク：A3（5年間の法人所得税免除・機械の輸入税免除・ビザの支援など）

A1

8年間の法人所得税の免除
(上限額なし)
8-year CIT exemption
(with no cap)



バイオテクノロジー研究開発 Biotechnology R&D

- バイオ技術を用いたものづくりの研究開発
R&D activity of manufacturing using biotechnology
- バイオ技術を用いた植物・動物・微生物の育種、薬品、診断キット、生物活性物質
Plants, animals or microorganism breeding, biopharmaceuticals, diagnostics kits, biological substances manufacturing using biotechnology
- 分子生物学分野の研究開発向け原材料および/または必須材料
Raw materials and/or essential materials for molecular biological R&D



植物と種苗 Plant & Seed

- 商用材木の植林 Economical forest plantation
- エネルギー作物の植林 Energy crops plantation **NEW!**

Bioeconomy

A2

8年間の法人所得税の免除
8-year CIT exemption



バイオエネルギーとバイオ燃料 Bioenergy & Biofuels

- バイオマスまたは蒸気による電力
Electricity from biomass or steam
- 農産物からの燃料
Fuel from agricultural products
- 農業 Agriculture
- 天然原料由来の有効成分
Active ingredients from natural raw materials
- ハイテク品質選別・保存
High-tech grading and storage
- ハイテク天然エキス
High-tech natural extracts
- 天然ゴム製品 伝統医薬
Natural rubber product Traditional medicine

- 未来の食品 Future food (health claim food, novel food, organic food, medical food) **NEW!**

- ソフトウェア開発を有するスマート農業
Smart farming with software development
- 治療用ペットフード Therapeutic pet food **NEW!**

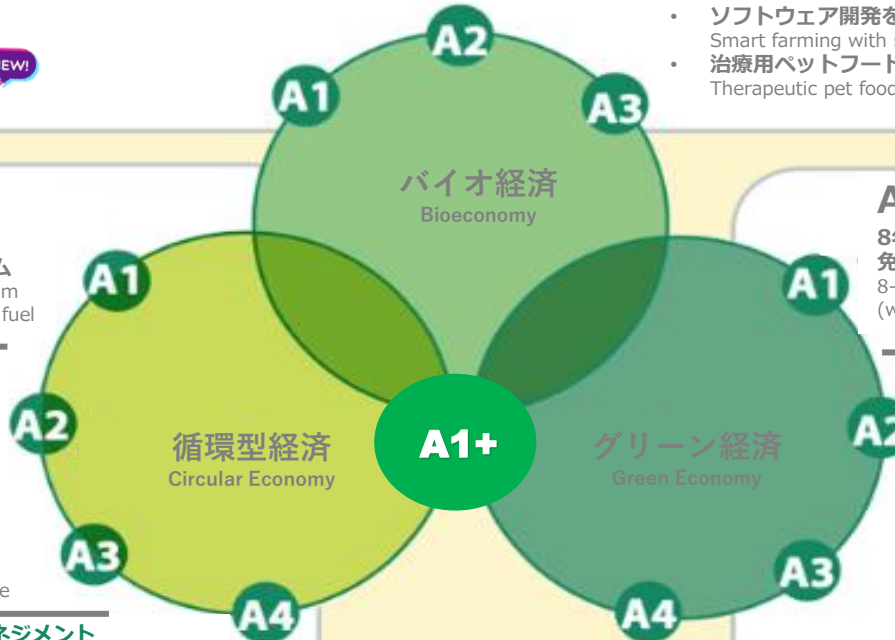
A3

5年間の法人所得税の免除
5-year CIT exemption



バイオエネルギーとバイオ燃料 Bioenergy & Biofuels

- バイオマスブリケットとペレット
Biomass briquettes and pellets
- 農業 Agriculture
- バイオ肥料、有機肥料、生物農薬
Biological fertilizer, organic fertilizer, Biopesticide
- 食品、飲料、食品添加物、油脂、でんぷん、加工でんぷん
Food, beverages, food additives, oil, starch, modified starch
- 天然エキス Natural extracts
- サプリメントなど天然エキスをを用いた製品
Natural extracts products such as supplements
- 深海漁業 Deep sea fishery
- 動物の繁殖、飼育 Animal propagation or husbandry
- 動物用飼料、飼料添加物 Animal feed or feed additives
- スマート農業 Smart farming
- 農産物の取引センター、デジタル取引センター
Trading center or digital trading center for agricultural goods
- 植物と種苗 Plant & Seed
- 植物工場 植物または動物の品種改良
Plant Factory Breeding of plants or animals



A1

8年間の法人所得税の免除
(上限額なし)
8-year CIT exemption
(with no cap)



循環型エネルギーと燃料 Circular energy & fuels

- ゴミやゴミ由来の燃料からの電力または電力およびスチーム
Electricity or electricity and steam from garbage or refuse derived fuel

A2

8年間の法人所得税の免除
8-year CIT exemption



循環型エネルギーと燃料 Circular energy & fuels

- 農業廃棄物、ゴミまたは廃棄物からの燃料
Fuel from agricultural scrap or garbage or waste



廃棄物とリサイクル Waste & Recycling

- 廃棄物処理・処分・再利用
Waste treatment, disposal, recycle

A3

5年間の法人所得税の免除
5-year CIT exemption



廃棄物とリサイクルマネジメント Waste & Recycling Management

- 廃棄物の選別・分別
Waste sorting, separating



廃棄物とリサイクル Waste & Recycling

- 農業の副産物または廃棄物からの製品
Agricultural by-products or waste products

A4

3年間の法人所得税の免除
3-year CIT exemption



循環プロセスからの製品 Products from circular process

- 再生プラスチックペレット Recycled plastic pellets
- パルプの再利用製品 Recycled pulp products
- 再生繊維 Recycled fiber

Circular Economy

A1+

10-13年間の法人所得税の免除
10-13-year CIT exemption



- 技術移転を有するバイオテクノロジー開発
Biotechnology development with technology transfer

A1

8年間の法人所得税の免除
(上限額なし)
8-year CIT exemption
(with no cap)



環境管理 Green management

- エネルギーサービス会社
Energy Service Company (ESCO)

省エネ製品

- 省エネ製品 Products for saving energy
- 燃料電池 Fuel cell

A2

8年間の法人所得税の免除
8-year CIT exemption



グリーンエネルギー Green energy

- 再生エネルギーからの電力または電力およびスチーム
Energy or electricity and steam from renewable energy
- 水素からの電力または電力およびスチーム **NEW!**
Energy or electricity and steam from hydrogen

省エネ製品 Products for saving energy

- 省エネ自動車部品 Energy-saving automobiles parts
- 高密度エネルギー貯蔵 High density energy storage
- 太陽電池および/または太陽電池用原料 **NEW!**
Solar cells and/or raw materials for solar cells
- CCS/CCUを使用する化学品 Chemicals using CCS/CCU

環境に優しい製品 Eco-friendly products

- バイオプラスチック Bioplastics
- バイオケミカル Biochemicals
- パルプ Pulp

A3

5年間の法人所得税の免除
5-year CIT exemption



環境に優しいポリマー Eco-friendly polymers

- バイオプラスチック製品 Products from bioplastics

環境に優しいプロセス Eco-friendly processes

- 革なめし・仕上げ Leather tanneries, finishing

A4

3年間の法人所得税の免除
3-year CIT exemption



環境に優しい製品 Eco-friendly products

- パルプ・紙の製品 pulp/paper products
- 省エネ製品 Product for saving energy
- 省エネ家電 Energy-saving home appliances

Green Economy

生産の底上げプログラム (スマート化・サステナブル化)



目的： 新規投資および既存ビジネスの高度化を通じたスマート・サステナブル産業への転換を加速

スマート化

1



自動化・ロボット

2



デジタル技術

3



インダストリー4.0

サステナブル化

4



エネルギー保全、
代替エネルギー、環境負荷の軽減

5



持続可能性国際基準
GAP、FSC、PEFCs、ISO 22000等

既存プロジェクトを
対象とする効率向上

既存事業の所得にかかる法人税を
3年間にわたり免除
効率向上への投資額の50%または
100% (条件により) が上限額

事業の高度化を伴う
グループBの新しい
投資

法人所得税を3年間にわたり免除
自動化・ロボティクスシステム
またはインダストリー4.0の製造
標準への投資額の50%または
100% (条件により) が上限額

既存プロジェクトの生産底上げの投資促進措置 (スマート化・サステナブル化)



対象

- 既に操業している事業が対象で、被奨励事業か否かを問わない
 - 奨励されていない事業の場合は、申請時に投資委員会が発表した**投資奨励対象業種に 該当する事業**であること
 - **既存の被奨励事業**が本措置の下で奨励を申請することができるのは、**法人所得税の免除または減税期間終了後**、もしくは法人所得税免除の恩典が付与されていない事業である
- 土地代および運転資金を除く投資金額が、100万バーツ以上であること
ただし、タイ中小企業(SMEs)の場合は50万バーツ以上であること

恩典

- 機械の輸入関税を免除する
- 法人所得税を**3年間免除する**(免除期間は奨励証書発行後、収入が発生した日からとする)
生産効率向上のための**投資金額(土地代及び運転資金を除く)の50%を上限とする**
(また、自動化における投資金額の30%以上がタイ国内の自動化機械製造産業に寄与する場合と、インダストリー4.0への変換に投資する場合は、法人所得税除の上限を100%とする)
なお、既存事業からの収入を法人所得税免除対象の収入とする

条件

- **奨励証書発行日より3年以内**にプロジェクトを完成しなければならない
- 単位の直接原価の削減、産出高(Yield)の増加、廃棄物量の削減などの指定された評価指標の条件を満たすこと

講演題目

AGENDA

01 タイの概要

02 BOIの紹介

03 投資状況・
BCG産業における投資機会

04 BOIのサービス

タイ長期居住者プログラム (Long-Term Resident Program :LTR)

タイは、「長期居住者 (LTR) ビザ」という新しいビザを導入します。これは「ポテンシャル高い外国人」にとって、生活やビジネス拠点としてのタイの魅力を高めるために、税制や税制以外の様々な特典を提供する制度です。現在、タイはすでに世界中の多国籍企業の本拠地であり、アジアで最も重要な観光地の一つとなっています。

タイは「どこでも働ける」専門家として、非常に魅力的な場所です。この新しいビザ制度は、新たな外国人居住者、技術、人材を呼びよせ、タイ国内の消費と投資に貢献するとともに、経済成長を支えることが期待されます。タイ政府は今後5年間で100万人の裕福層や優秀な外国人居住者を呼び込むことを目標に掲げています。

LTRビザ保有者の特典は？



更新可能10年ビザ



外国人1人に対しタイ人4人雇用義務の免除



タイの国際空港におけるファストトラックサービスが利用可



90日レポートを1年レポートに延長および再入国許可申請の免除

どのような外国人がLTRビザを取得できるのか？

LTRビザは以下の4つのカテゴリーの外国人が対象です：

世界の富裕層、富裕層年金生活者、タイを拠点とするリモートワーク専門家、およびに高度な技能を持った専門家。LTRビザ保有者の配偶者及び扶養家族も同じビザを取得することができます。



世界の
富裕層

100万米ドル以上の資産を持つ富裕層



富裕層
退職者

50歳以上の定年退職者で年金受給者または安定した収入がある者



タイを拠点とする
リモートワーク専門家

海外の有力企業で働くリモートワーカー



高度技能
を持つ専門家

タイ国内の企業、高等教育機関、研究機関、特定分野訓練機関またはタイ政府機関に勤務する対象業種の専門家



高度技能
を持つ専門家

LTRビザ保有者の配偶者およびに20歳未満の子供
(LTRビザ保有者1名につき扶養家族は4名まで)

ワンスタートワンストップ投資センター

One Start One Stop Investment Center (OSOS)



数多くの投資関連の機関から
スタッフを集結

Consolidating staff from numerous
investment-related agencies



新規の投資企業のための
簡易かつ迅速な手続き

Easing & speeding procedures
for new investors



タイでの会社設立等に関し
包括的な情報やアドバイスを提供

Provides comprehensive information and
advice on establishing operation in
Thailand



政府および民間機関との
連絡先情報を提供

Provides useful contacts with key public
and private organizations



3 時間以内にワンストップで、
ビザ・ワークパーミットを発給

1-Stop for visas & work permits In 3 hours



各種申請手続きについて
投資企業を支援

Assist investors with various applications

より便利に、
More Convenience
より短時間で、
Less Time
より効率的に!
More Efficiency!



18th Floor, Chamchuri Square
Building, 319 Phayathai Road,
Pathumwan
Bangkok 10330, Thailand

Tel: 66(0)2 209 1100
Fax: 66(0)2 209 1199
Email: osos@boi.go.th

BOIにおけるオンラインサービス：Eサービス



オンライン提出

E-Submission

このサービスは、コロナ禍中に一時的に文書の提出を容易にすることを目的としています



オンライン投資促進（BOI申請書）

E-Investment Promotion (BOI Application)

事業者は、e-Investment Promotion Systemを介して、投資奨励申請書を提出できます



ヘルプデスク

Helpdesk

コロナ禍の状況により、BOIは通常のオンラインサービス、電子メール、電話、および BOI NEWS Facebook とは別に、オンライン会議サービスを提供しています



奨励証書システム

Promotion Certification System

サービスは、BOI投資奨励を申請する事業者を促進することを目的としています



シングルウィンドウ

ビザ・労働許可証システム

Single Window-Visa and Work Permit System

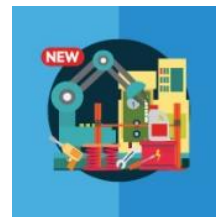
外国人の入国許可は、ビザと就労許可制度の単一窓口を通じて行う必要があります



スマートビザ

Smart Visa

SMART Visaは、タイの対象産業で働きたい、又は投資したい外国の専門家、幹部、起業家、投資家に提供されます



機械トラッキングシステム(EMT)

Electronic Machine Tracking (EMT)

事業者は、書類の提出を必要とせずに、Webアプリケーションでこのサービスを使用できます



調達・合併についての依頼フォーム

Sourcing and Joint Venture Form

事業者はこのフォームを会社マッチングサービスに登録できます

日本におけるBOIの事務所

BOI Tokyo

タイ王国大使館（経済・投資事務所）
〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-3 福田ビルウェスト8階
Royal Thai Embassy, 8th Floor., Fukuda Building West,
2-11-3 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
Tel. : 03 3582 1806
Fax : 03 3589 5176
E-mail : tyo@boi.go.th



www.facebook.com/BOITokyoOffice

BOI Osaka

タイ王国大阪総領事館（投資促進部）
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-16 パンコク銀行ビル7階
Royal Thai Consulate-General, Osaka Bangkok Bank Bldg. 7th Floor
1-9-16 Kyutaro-Machi, Chuo-Ku, Osaka 541-0056 Japan
Tel. : 06 6271 1395
Fax : 06 6271 1394
E-mail : osaka@boi.go.th

※BOI大阪事務所の管轄エリアは、関西、中国および四国

** the Osaka Office is responsible for Kansai, Chugoku and Shikoku Area

BOI東京事務所 (Thailand Board of Investment, Tokyo Office)

自己紹介
タイ国投資委員会東京事務所 (BOI東京事務所)
タイ王国大使館経済・投資

ページ・政府機関
Minato, 東京都, Japan 東京都港区赤坂2-11-3 福田ビルウェスト8階
+81 3-3582-1806
tyo@boi.go.th
boi.go.th/index.php?page=index&language=ja
ウェブサイトを宣伝

現在営業中
まだ評価はありません(レビュー0件)


写真
すべての写真を見る


BOI東京事務所 (Thailand Board of Investment, Tokyo Office)
8月22日 12:28
タイ投資委員会 (BOI) パンコク本部
事務所の様子をレポート📷👉👈
東京事務所のスタッフがBOI(バンコク本部)を訪れた際の様子を2回に分けて掲載します👉👈
BOI本部は、バンコク中心部から少し北東側に位置し、エネルギー省やタイ石油公社 (PTT) と同じ敷地内にあります。広い敷地内には食堂やカフェ、市場なども併設されています👉👈
BOI担当官との面談がオンラインにて予約可能なことをご存知ですか? タイでの現地視察やFS、現地企業訪問などの行程の中に、BOI担当官との面談のご予定を入れてみてはいかがでしょうか👉👈
日本語対応も可能です。(※費用は全て無料)
{Online Clinic}
https://booking.boi.go.th/
※訪問の他、zoomオンライン面談も可能です!
公共交通のアクセス方法 :-
-MRT チャットゥチャック(Chatuchak)駅下車 タクシーで5分程度
-MRT パホンヨーティン(Phahon Yothin)駅下車 徒歩10分程度
-BTS ラップラオ(Ladphrao)駅下車 徒歩10分程度
(初めて行かれる方は、チャットゥチャック駅からタクシーで行くことをおすすめします! タクシー配車アプリなども便利です👉👈)
Thailand Board of Investment :-
Head Office: 555 Vibhavadi-Rangsit Road, Chatuchak Bangkok 10900 Thailand
詳細や、ご不明な点等ございましたらBOI東京事務所までお気軽にお問い合わせください👉👈
BOI東京事務所
tyo@boi.go.th




For More Information

BOI バンコク本部


 555 Vibhavadi-Rangsit Road.,
Chatuchak, Bangkok 10900,
Thailand


 (+66) 2553 8111


 (+66) 2553 8315


 head@boi.go.th

BOI 東京事務所


 タイ王国大使館（経済・投資事務所）
〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-3
福田ビルウエスト8階


 Tel. : +81 3 3582 1806


 Fax : +81 3 3589 5176

 E-mail : tyo@boi.go.th

BOI 大阪事務所

 タイ王国大阪総領事館（投資促進部）
〒541-0056 大阪府大阪市中央区
久太郎町1-9-16 バンコク銀行

 +81 6 6271 1395

 +81 6 6271 1394

 osaka@boi.go.th

※BOI大阪事務所の管轄エリアは
関西、中国および四国